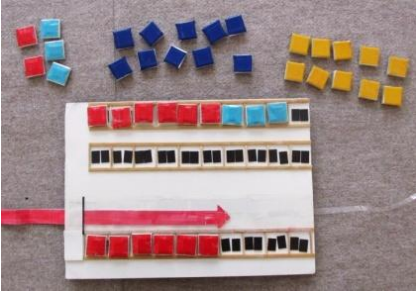


教材教具名	『計算の学習』	
	製作の目的	<p>視覚的にいろいろなことを把握できる児童が、足し算や引き算の数の学習を行うときに使用。自分で操作することが難しいため、視覚的に分かりやすい教材を製作した。</p>
	工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・学習板の上方は、枠に直接タイルを並べていくようになっており、「不足数と足される数の関係」が分かりやすいようにした。 ・学習板の下方は、数の動きや計算の答が分かりやすいよう、数直線を動かして確認できるようにした。 ・裏返すと違う色になるタイルを用いることで「引かれる数と引く数の関係」が分かりやすいようにした。